



# 東まつしま シルバーだより

第21号

令和2年1月9日発行

発行所 (公社) 東松島市シルバー人材センター編集委員会  
宮城県東松島市小野字新宮前5番地  
TEL 0225(86)1097 FAX 0225(86)1277



「草取りのプロを目指すぞー」を合言葉に講習会に参加しました。  
講師の丁寧な指導のお蔭で作業方法や雑草についての知識が豊富になりました。私達の確かな作業手腕を今後も  
どんどん利用して下さい。

謹賀新年

業 務 係 主 任	業 務 係 主 任	総 務 係 長	常 務 理 事 兼 事 務 局 長	監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	副 理 事 長	理 事 長
及 川 洋 平	齊 藤 二 三 代	沼 倉 ひ ろ 子	奥 田 俊 郎	尾 形 俊 文	門 屋 征 八 郎	小 西 一 枝	高 橋 孝 喜	阿 部 昭 一	佐 々 木 善 吾	嶋 田 和 義	松 浦 正 義	伊 藤 宏	菊 地 良 大

新しい年を迎え

本年もよろしく

お願い申し上げます

令和二年元旦



# 新年のごあいさつ

理事長 菊地良大



新年明けまして、おめでとうございます。  
会員の皆様方には、ご家族お揃いで健やかに初春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年九月に前理事長の齋藤壽朗さんの突然のご不幸により、理事長に選定され四か月余、役員、会員の皆さんのお力をお借りし務めさせていただきました。まだまだ微力です。本年もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、早いもので東日本大震災の発生から九年目を迎えようとしております。当センターにおいても、震災後の厳しい環境を乗り越え、会員、役員が一丸となって取り組んできた結果、事業運営も安定してきております。

また、当センターの事業目的にご理解とご賛同をいただき、本年度も賛助会員として市内の十一事業所の皆様にご入会いただきましたこと、大変有難うございました。今後も引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。  
人生百年時代を迎え、定年退職後

の第二、第三の人生をシルバー人材センターに入会して、働くことを通じて仲間ができたり、旅行や行事に参加する等、生涯現役社会を謳歌していただきたいと思っております。

本年度においても新規会員の入会を促進してまいりましたが、やはり現会員の皆様が入会勧誘を進めることが一番効果的であり、本年度においても会員の皆様の勧誘で十数名の方が入会しており、大きな成果を上げております。

東松島市においては、震災の復旧・復興に多額の財政負担が伴い、非常に厳しい状況の中、変わらぬご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

市当局のご支援に対しまして、当センターとしては、会員の知識、経験、技能等を生かしながら、積極的に施策を展開し、地域の活性化に一定の役割を果たしてまいりたいと考えております。

近年の超高齢化社会、人口減少化の下で、高齢者が地域社会の一員として、健康で元気に活動することが地域を元気にする源となり、更に医療・介護財政の軽減にも貢献することから、シルバー人材センターの役割は益々重要になってきております。

終わりに、会員の皆様方を始めご家族の皆様が、ご健康で良い一年でありますよう、ご祈念を申し上げます。まして新年のあいさつと致します。

# 新年のご挨拶

東松島市長 渥美 巖



令和二年の新年を迎えるにあたり、東松島市シルバー人材センターの皆様方には、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、市政及び東日本大震災からの復興にご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

また、貴センターには、「自立・共働・共助」の基本理念のもと、高齢者へ就業の場を提供していただくなど、日頃より生きがいの充実と健康福祉の増進にご尽力賜り、改めて感謝と敬意を表します。

本市の高齢化率は二十八・七％であり、県内自治体の中では高い率ではありませんが、今後は少子高齢化が加速していくと見込んでいます。そのような社会の変化に対応し、「SDGs」の理念でもある持続可能なまちづくりを進めるためには、皆様が長い人生で培われた豊富な知識と経験が必要不可欠であります。皆様が生涯にわたり生きがいを持って元気に就業され、今後も本市の発展に貢献いただくことをご期待申し上げます。

東日本大震災から八年九か月が経過しました。国が当初定めた復興・創生期間の最後の年である今年には、ハード面の復興を完結させるとともに、ソフト面の事業を継続しながら、復興モデル市を目指してまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、今年はおリンピックイヤーでもあります。五十六年ぶりに東京でオリンピックが開催されますが、三月二十日には、ギリシャから運ばれた聖火が「復興の火」として日本で最初に松島基地に到着いたしました。このことは、本市にとつて歴史的なことであり、市民一丸となってオリンピックを盛り上げたいと考えております。

結びに、東松島市シルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健康とご活躍を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



# 新年を迎えて

安全・適正就業委員長 松浦正義



新年おめでとうございませす。安全・適正就業委員会の事業運営にご尽力を賜り衷心より感謝申し上げます。

昨年は当センターで、飛び石事故三件、交通事故二件、会員右足裂傷一件、配線等破損三件と九件もの事故がありました。

弘前市での理事長・事務局長合同研修会で事故は年々増加傾向にありますとの事で「安全は全てに優先する」とありました。私達も年々歳を取っていきますので、やはり、基本に徹して、紐刈りは必ず防護ネットを使用する。私が心配するのは石が目当たり失明とか人身事故です。刈刃で裂傷とか配線等破損とか、油断・不注意です。交通事故も、必ず、必ず前後左右の確認をしないと基本に徹する事です。先生は「事故を防ぐ要諦とは何か―それは、しっかりと基本を守るといふこと

—全国統一安全  
就業スローガン—  
「事故防止、  
急ぐな、  
あせるな、  
気を抜くな」

す。基本を怠るといふのは油断であり、さらに、そこには慢心があります。」等と。今年には基本に徹し無事故で健康で生き生きとご活躍されます事をお祈り致します。

## 安全就業推進功労者の表彰

十月十七日、宮城県シルバー人材センター「令和元年度安全就業推進大会」が仙台市のホテル白萩において開催され、当センター理事で植木班班長の阿部昭一さんが、日頃の安全就業に対する取り組みが認められ、安全就業推進貢献者として、表彰されました。



## 市長へ支援の要望

八月九日、東松島市役所を訪問し、渥美市長に、「生涯現役社会」を実現する地域社会で実践するシルバー人材センターの決意と支援の要望を行いました。

当日は、齋藤理事長が入院中で欠席、センターから菊地副理事長、奥田事務局長が出席し、東松島市からは渥美市長、商工観光課の生井課長、木村班長にご出席をいただきました。

菊地副理事長から要望書を渥美市長に手渡した後、要望書の内容、特に補助金

の現状維持と市事業の発注の確保について要望いたしました。

渥美市長には、現在の超高齢化社会におけるシルバー事業の重要性については、十分理解をいただいております。暖かいお言葉を賜っておりますが、今回も高齢者の生きがい就業の場の確保は非常に大切なことで、シルバー事業は重要であるとお言葉をいただきました。



## 会員募集

会員になってお仕事してみませんか

市内にお住まいで健康で働く意欲のある原則60歳以上の方ならどなたでも。経験がなくても大丈夫です。たくさんのお会いと生きがいを見つけて下さい。毎月入会説明会を開催しております。

まずは、センター事務所(86-1097)にご連絡下さい!

★会員のみなさんは、こんな仕事をしています★

除草(手刈・機械刈)	植木剪定	障子張り
屋内・外清掃	農作業	側溝清掃
高齢者生活支援	学童保育	大工・塗装
その他軽作業等いろいろな仕事をしています		

※会員のみなさんへ

ご近所のお知り合いやお友達で入会資格のある方がいらっしゃいましたら、ぜひお誘いください。

### 故齋藤壽朗前理事長を偲んで

昨年の九月八日、前理事長の齋藤壽朗さんがご逝去されました。

齋藤壽朗さんにおかれましては、平成三十一年四月二十九日、自宅で意識を失い石巻赤十字病院に救急搬送されました。肺からの酸素の供給が低下したものと、その後一か月ほど石巻赤十字病院に入院され、五月末に真壁病院に転院し治療・リハビリに努め、必ず回復するものと信じておりましたが、残念ながら九月八日午後二時十四分に永眠されました。

### 理事長 菊地 良大

長い間、本当に有難うございました。お疲れ様でした。ご生前の業績に心より感謝を申し上げます。

齋藤壽朗さんのご遺志に報いる途は、齋藤壽朗さんが生前残された数々の教訓を活かし、事業の健全な運営を通じ、地域社会の発展に寄与していくことだと思えます。市内唯一の公益法人として、社会的責任のある組織として市民の信頼を得て、限り無い発展を期し、努力してまいります。

### 令和元年度定時総会開催

元号が令和に改元になり、初めての記念すべき定時総会が五月三十日に矢本東市民センターにおいて開催されました。



総会には会員数二百五十二名中、本人出席八十五名、書面出席九十四名の出席のも

と、赤井班の伊藤隆会員が議長に選任され、議案については、全て満場一致で承認されました。引き続き互助会の総会が開催され、議案は全て満場一致で承認されました。

### 功労会員の表彰

本年度の定時総会で、センター事業の趣旨に賛同し、引き続き協力していただいている二団体と、役員として長年つとめ退任した会員に感謝状を贈呈しました。また、センターの発展に寄与し、功労のあった会員六名を表彰いたしました。

本年度の表彰者は次のとおりです。

#### ◎感謝状贈呈

株式会社石巻青果 様  
有限会社佐藤建設 様

#### 《旧役員》

伊藤 隆 (元副理事長)  
佐藤 いよ子 (元理事)

#### ◎表彰状贈呈

高橋 あやの 小野二班  
岩崎 公司 下町一班  
平田 邦男 小野一班  
阿部 義輝 上河戸班  
高橋 雄治 小松班  
大崎 みね子 上河戸班

### 新春懇親会の開催

平成三十一年一月二十日  
JAいしのまき矢本支店

来賓として東松島市長の渥美巖様、東松島市議会副議長の小野幸男様、宮城県議会議員高橋宗也様、東松島市商工観光課長山縣健様の出席をいただき、会員・事務局三十六名が出席して懇親を行い、親睦を深めました。

座興では、今回初めて佐々木理事が趣味の手品を披露し、プ口顔負けの見事な技を次々に繰り出し、やんやの喝采を浴びて盛り上がり、負けじと会員が次々に出し物を繰り出し、終始大盛況でした。



いましが、今回は趣向を凝らし、寿司店・ラーメン店の食事券、東松島市特産ののりうどんセット等の楽しい景品を準備しました。

### 安全パトロールの実施

本年度においても事故を未然に防止するために、七月から九月にかけて、安全・適正就業委員会委員と地区安全対策員による安全パトロールを十三回実施、就業現場を巡回し安全就業の確認と指導・助言を行いました。

就業現場では安全面に配慮し良好に就業していたとの報告が多く、会員が日頃から安全を意識し、就業していることが推察されました。

しかし、残念ながら、七月に草刈作業中の飛石事故が二件発生し、八月にも剪定作

業中に電話線を破損する事故と草刈作業中に刈刃が他の会員の足に触れ裂傷させる事故が発生しました。

ちよつとした油断、不注意が事故を引き起こす事になります。事故を防止するためには、就業する会員一人ひとりが、「安全就業は全てに優先する」

ことを念頭に置き、常に安全を意識し、安全就業の徹底を図ることが大切です。



## 令和元年度お客様アンケート調査報告

この調査は、当センターをご利用いただいたお客様から仕事等に関するご意見を伺い、今後の業務内容の改善・充実と就業開拓に活かし、お客様の満足度の向上と業務の拡大を図るために実施いたしました。

この結果をもとに、お客様の満足度向上を目指し努力してまいります。

- 調査実施期間 令和元年6月26日～11月20日
- 調査対象者 令和元年4月～11月までの利用者を受動的に選択
- 調査方法 職員が個別訪問し質問に対する回答の形式で実施
- 回答者数 100名
- 職種別件数

植木剪定	21件	草取り	20件	農作業	13件	草刈	12件
障子張り	5件	清掃	4件	網戸張替え	3件	堀払い	3件
伐採	3件	片付け	2件	大工作業	2件	その他	13件

この調査は、簡単なアンケート用紙を使い、質問に対する回答形式で行いました。お客様の仕事に対する満足度、会員の就業態度、また頼みたいか等についての結果をお知らせいたします。

- ◎ 仕事に対する満足度は、満足が82%、普通16%、不満が2%でした。満足は平成30年度は72%でしたので10%上がり良い結果でした。お客様の満足度を上げることが、次の就業につながる重要なポイントであることから、来年度は不満がなくなるように、お客様が満足していただけるように、がんばりましょう。
- ◎ 会員の就業態度は、良いが82%、普通が18%、悪いはなく大変良い結果でした。今後も悪いと言われないように、お客様への対応マナーはしっかり行いましょう。
- ◎ また頼みたいかは、頼みたいが98件、検討する2件、頼まない0件でした。頼みたいは26年度から95%超えの高水準を保っています。本年度は98%となり、不満の2件の方も頼みたいと回答していることから、シルバーが地域に定着し、必要とされていることが分かります。今後も今以上、地域の皆様方に頼られ、喜ばれるように、しっかりと就業しましょう。

### 《お客様からの主なご意見》

- ☆皆さん真面目で一生懸命仕事をしてくださいました。有難うございます。(草取り)
- ☆融通が利くので頼みやすい。処分して頂けるので助かる。(植木剪定)
- ☆スムーズに作業をして頂き有難うございました。(草刈)
- ☆毎年利用していますが助かっています。(農作業)
- ☆大変助かっています。毎年お願いしていきたいです。(障子張り)
- ☆親身になって作業をしてもらえてありがたいです。(清掃)
- ☆料金が少し高い気がします。(草取り)

### 会員川柳コーナー

小松班 松浦 正義

☆シルバーで

輝く瞳 眩しさよ

☆シルバーで

働く若さ 何よりだ

☆年老いて

北赤井班 齊藤テツ子

孫と会話 ずればかり

☆シルバーを

南赤井二班 佐藤いよ子

ピンクにかえて 幸齢談

☆ラブコール

心のネジを 巻きながら

☆手間かける

小野一班 嶋田 和義

しわシミかくし 姥桜

☆コラボして

庭師の声に ききほれる

☆蘇る

還暦過ぎの その技が

☆定年なし

資格なしでも

☆シルバーは

賞味期限は まだ先よ

☆シルバーで

縁はなし

※今回は、四人の方に投稿をいただきました。非常に味のある、なるほどと思う、素晴らしいものばかりでした。大変有難うございました。

編集委員会では、引き続き会員皆様の投稿をお待ちしております。

# 講習会 認知症サポート養成講座、学童保育・健康管理・交通安全・草取り講習会を開催しました

<p>①認知症サポート養成講座 矢本会場 (1月16日/会員24名・一般1名参加) 講師：東松島市キャラバンメイト協議会の皆様</p> <p>(内容) 認知症を正しく理解する</p> 	<p>②認知症サポート養成講座 鳴瀬会場 (1月17日/会員21名参加) 講師：東松島市キャラバンメイト協議会の皆様</p> <p>(内容) 認知症を正しく理解する</p> 	<p>③学童保育講習会 (2月23日/学童保育班18名・一般5名参加) 講師：特定非営利活動法人にじいろクレヨン代表 柴田滋紀氏</p> <p>(内容) 子供との関わり方(パートII)</p> 
<p>④健康管理講習会 (4月11日/会員25名参加) 講師：東松島市保健福祉部健康推進課 管理栄養士 土井しのぶ氏</p> <p>(内容) 食べ物と健康の重要性</p> 	<p>⑤交通防犯講習会 (4月17日/会員26名参加) 講師：石巻警察署野蒜駐在所 与<sup>とぎわ</sup>免澤 所長</p> <p>(内容) 交通安全と特殊詐欺について</p> 	<p>⑥草取り講習会 (4月23日/草取り班会員25名参加) 講師：内海美智子 班長</p> <p>(内容) 雑草の種類別の取り方など</p> 

(敬称略)

## 新入会員の紹介

<p>*令和元年五月</p> <p>水落 潤治 小野一班 高橋 悦郎 野蒜一班 遠藤 信雄 上納横沼班 西依 勉 上町班</p>			<p>*平成三十一年四月</p> <p>木村 正孝 上町班 奥田 一正 下町二班 坂下 萬 南赤井二班 高橋 正志 小松班 阿部 昭吉 南赤井二班 千葉 泰子 下町二班 秋山阿佐子 小松班 柴田 幸子 具田筒場班 是枝 義勝 上町班 尾形 久義 上町班 高田 武弘 上町班 鈴木よし子 下町二班 小野 一正 野蒜二班 安曇 等 野蒜二班</p>			<p>*令和元年六月</p> <p>渥美 博行 立沼道地班 皆川 文志 北赤井班 安倍 信悦 小野二班 尾形 敏男 小野二班 尾形 京子 小野一班 石田 重喜 立沼道地班 小野寺誠一 立沼道地班 斉藤 勝雄 南赤井二班</p>		
<p>*令和元年七月</p> <p>中鉢 勉 南赤井二班 松田 信夫 小野一班 斉藤 公一 小野二班 伏見 康男 上河戸班</p>			<p>*令和元年八月</p> <p>佐々木 博 上町班 堀江 京子 小野一班</p>			<p>*令和元年九月</p> <p>千葉 勝夫 小野二班 内海 君雄 野蒜一班</p>		
<p>*令和元年十月</p> <p>阿部 晴美 大溜班 阿部ひろ子 大塩班 尾形 祐二 上納横沼班</p>			<p>*令和元年十一月</p> <p>伊藤 浩 小野二班 石森 善一 上町班 加藤 秀子 大塩班 高野 茂 下町二班</p>					

# 事務局からの「お知らせ」(年金現況届)

## 「年金現況届」等の記入及びそれ以外の様々な書類等への記入上の注意

会員の皆様が毎年提出している年金等の現況届等の中に「職業」という欄があります。東松島市シルバー人材センター」もしくは就業先の会社名を記入しないでください。又それ以外の様々な書類等も同様です。

皆様は、雇用によってシルバー人材センターに雇われたわけではありません。自分自身の意思により入会、会員登録し就業をしているので、その様な職業欄に記載するときは「無職」となります。記入を間違えたと、社会保険事務所から事務局に対し様々な指摘を受けるばかりか、各関係機関にご迷惑がかかります。

注意していただきますようお願いいたします。詳しくは事務局までご相談ください。

## 新会員になって



ハリー、シルバールの皆さん、こんにちは、新人の福岡県出身の西依(にしより)です。よろしくお願いたします。

さて、新会員になって一言投稿できますか。言われて、ウーンこれも何かの縁と思っ

て書きました。僕は、シルバーは高齢者で仕事も楽、ある程度休みも自由にとれると聞き、入会して仕事場に行くと、知らない人ばかりで緊張していましたが、皆さんの仕事ぶりにビックリ、ほとんどの人が七十歳過ぎだというのに、的確な仕

## 上町班 西依 勉

事、元気な動きの働きぶり、僕が思っていたイメージに反して活発でした。

シルバールの皆さん、勘違いしてゴメンなさい。また、皆さんに負けじと仕事をすれば、焦って体が思うように動かず、指導、注意、励まされたり、あれよ、あれよ、と言うまに、今年も終わってしまいました。

そして色々な行事にも参加して出会いと、生きがいと、発散を求めて来年も新たな風に乗って前進、また、足手まといにならない様に皆さんと楽しく仕事と一緒に出来るように、少しでも足跡を残して頑張りたい!

# 学童保育班講習会に参加して



二月二十七日、NPO法人「にじいろクレヨン」代表の柴田滋紀さんを講師に迎えて「子供との関わり方(パートII)」と題して講演をいただいたもので、昨年

に引き続き二回目でした。一回目の講演では、心温まるお話の中に、時には厳しいしつけも必要であり、そのメリハリをうまく使って人間関係の信頼を深めていくことが大事であるというお話でした。

また、暴言を吐く児童に私たちはどのように対応したらよいか聞きますと、暴言は言い易い人にしか言わないものなので受け止めてあげ、尚、悪いことである事を繰り返し指導していつて欲しいとのこと

学童保育班班長 内海 牧子

でした。その時はすぐ素直にはなれないが、時間がたつとその時の注意が分かってくるものとすと話していました。

二回目の講演では、私たちが昔、小学校時代にどんな遊びをしていたか思い当たることをすべて書きだしてみようとなりました。なんとたくさん

の遊びが書きだされたことでしょう。遊びと勉強が両立される人間的にも豊かになり、今のような、自殺、いじめ、不登校などなかったように思います。現代社会に生きる子ども達には生きづらさもあると思いますが、せめて私たちは、愛情を持って接し、少しでも楽しい思い出、楽しい遊びを体験させていきたいと改めて思いました。

## 互助会視察研修旅行の実施

今年十一月二十四日午後、雨降るなか総勢十四名で、山形県の天童温泉にむけて出発しました。

山形に着いた時には雨も上がり青空も見え、外の眺めに感嘆しながらホテルへ到着しました。

温泉に入り午後六時から懇親会、カラオケを心ゆくまで

## 互助会同好会グループ活動

互助会の同好会グループが活発に活動しています。

現在、カラオケ同好会、パーク友の会、旅行同好会、ニユースポーツ同好会の四つのグループが活動し親睦を図っています。

同好会グループに加入していない会員はぜひ加入して一緒に楽しんではどうですか。

また、五人以上で新たな同好会を立ち上げての活動も可能ですので、希望がありましたら事務局までご相談願います。

フランス等を思い思いに買い物し、作並の観光物産館で休憩して帰路につきました。

予定より早く無事到着、楽しい、楽しい視察研修旅行でした。



## 賛助会員のご紹介

当センター事業目的にご賛同いただき、事業にご協力いただける市内の企業・団体の皆様方に、下記のとおり賛助会員として加入いただいておりますので、ご紹介を致します。

<p><b>医療法人医徳会 真壁病院</b> 〒 981-0503 矢本字鹿石前 109-4 ☎ 8 2 - 7 1 1 1</p>	<p><b>有限会社 佐藤建設</b> 〒 981-0505 大塩字清水沢 15-1 ☎ 8 2 - 8 8 0 2</p>
<p><b>株式会社 いしがき金物店</b> 〒 981-0503 矢本字河戸 11 ☎ 8 2 - 3 1 2 2</p>	<p><b>石巻信用金庫 矢本支店</b> 〒 981-0503 矢本字町浦 221-1 ☎ 8 2 - 2 3 3 5</p>
<p><b>大 勇 堂</b> 〒 981-0503 矢本字蜂谷浦 25 ☎ 8 2 - 2 0 7 4</p>	<p><b>株式会社 石巻青果</b> 〒 981-0501 赤井字南三 242-1 ☎ 8 3 - 6 1 1 1</p>
<p><b>有限会社 津野商会</b> 〒 981-0505 大塩字大島沖下 5-2 ☎ 8 2 - 8 7 8 3</p>	<p><b>同心興業 株式会社</b> 〒 981-0504 小松字上砂利田 40-1 ☎ 8 2 - 5 1 3 7</p>
<p><b>カネフジ運輸 株式会社</b> 〒 981-0502 大曲字下台 128-121 ☎ 8 2 - 7 8 7 8</p>	<p><b>有限会社 鳴瀬島山自動車</b> 〒 981-0303 小野字中央 2-2 ☎ 8 7 - 3 8 1 8</p>
<p><b>株式会社 おいかわ</b> 〒 981-0503 矢本字栄町 41 ☎ 8 2 - 2 3 0 9</p>	<p><b>○賛助会員募集中○</b> センター事業を理解していただける、市内の企業・団体を募集しています。</p>

※夫婦会員割引制度を導入いたしました。会員の配偶者が入会した場合、年会費は半額となります。夫婦で入会して人生百年時代、生涯現役社会を謳歌していただきたいと思っております。ぜひ、奥様、旦那様の入会をお勧めください。



編集委員長 嶋田 和義  
編集委員 佐々木善吾  
小西 一枝  
三浦サイ子  
櫻井 均  
菊地 良大  
松浦 正義

(佐々木)

「シルバーだより」第二十一号発刊にあたっては、渥美市長さん始め、ご寄稿頂いた多くの皆様方に、感謝申し上げます。広報部会は、総務部会、事業部会の応援を得て、親しみのある読みやすい紙面になるよう努力いたしました。が、会員皆様に、読んでいただけるか心配です。今後、紙面の充実を図り、皆様のご期待に添えるよう、努力いたします。ご指導ご協力をお願い致します。

編集後記